

# アンケート集計報告書

2023年8月13日

一般社団法人愛媛県歯科衛生士会

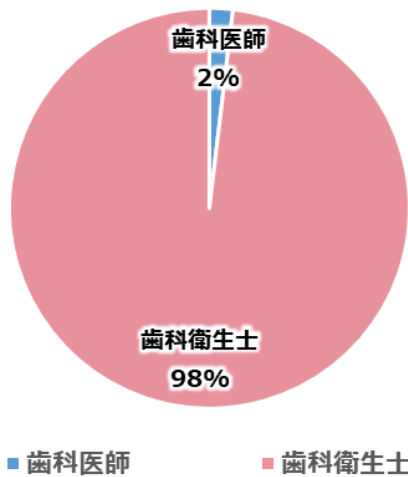
生涯研修担当 壽川

令和5年度愛媛県歯科衛生士会第4回第5次生涯研修制度専門研修会についてのアンケート集計結果を報告いたします。

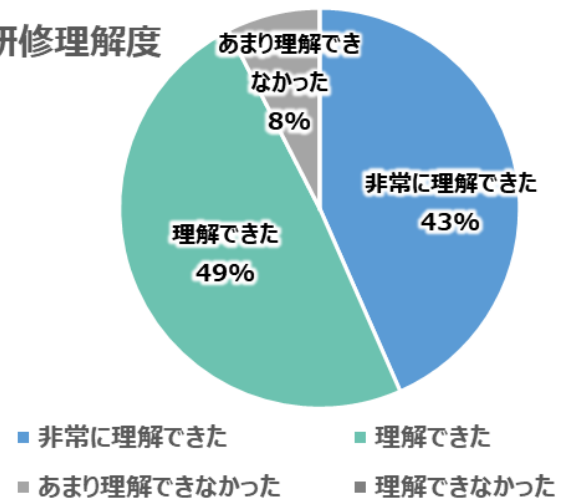
1. 開催日時：2023年8月6日（日）10：00～12：30
2. 参加人数：73名
3. アンケート回答者/回答率：53名/72.6%
4. 内容：小児の口腔機能～口腔機能発達不全症の診断と管理～  
広島大学大学院 医系科学研究科 小児歯科学 助教 岩本 優子 先生

## 【アンケート集計結果】

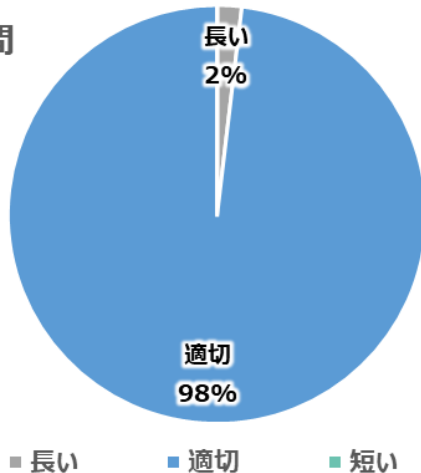
職種



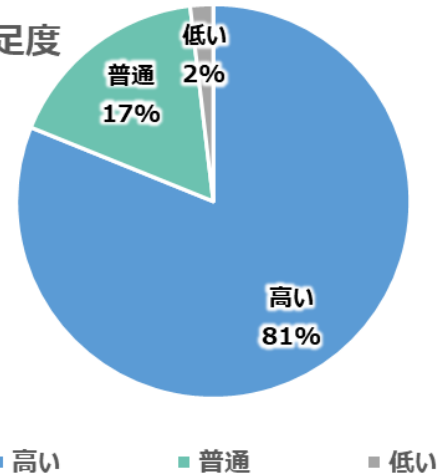
研理解度



研修時間



研修満足度



## 【質疑応答】

アンケートでいただいた質問に対し、講師の先生からご回答いただきましたので掲載します。

(Q 1) 小児口腔機能管理料の算定には、矯正の自費診療とは別日で行う工夫が必要でしょうか。

(A 1) はい、あくまでの小児口腔機能管理料は健康保険の範囲内での指導となりますので、混合診療を避けるためにも、別日であることが必要だと考えます。

また、矯正の自費診療中の患者さんであれば、基本的にはMFTを含めた口唇閉鎖等の指導も、矯正に関わる自費診療の一環であるとみなして、(別日に保険で算定するのではなく) 自費での指導が望ましいのではないかと考えています。

自費の矯正をスタートする前に、まずは小児口腔機能管理によって習癖の中止支援を試みるというような、最初の一步のアプローチには利用できるかと思います。

(Q 2) 口腔機能発達不全が改善したという判断は具体的には検査値などに改善がみられたことが指標となるのでしょうか？

(A 2) 現時点では、検査値として客観的に評価できるとされている一つの指標が、口唇閉鎖力であり、そのために口唇閉鎖力検査が保険算定できるようになっています。ですから、もちろん、この数値の改善が、一つの指標になると思います。小児ではまだ保険算定が認められていませんが、舌圧もそのひとつです。

一方で、実際には、これらの数値だけですべてを語ることは難しいので、数値化しにくい要素についても、改善の判断には評価をする必要があると感じています。発音や構音の改善、舌位の改善、口唇閉鎖できる時間が長くなること、習癖の中止状況等々、それぞれの要素について、改善が認められているかどうか評価していくことで、口腔機能発達不全症の改善を判断することとなると考えます。

## 【感想】 ※重複する内容は省略しています

- ・ 業務内で小児の口腔機能について触れることは少ないですが、とても勉強になりました。
- ・ 機能検査の部分を更に深掘りしてききたかった。
- ・ 岩本先生、今年度も小児に関する貴重なご講演ありがとうございました。身近に口唇封鎖不全の疑いのある子どもがおりますので、今回ご講演いただいた内容から将来的に解決に繋げてあげたいという気持ちが一層高まりました。また機会がありましたら、よろ

しくお願いいたします。

- ・ 小児に関わることはないですが、情報提供として役立たせられるようにしたいと思いました。
- ・ 現在一般診療所で勤務しているので、単体ではやはり難しそうだと思います。現実的に今出来る事といえば早く適切な病院にご紹介させていただくことかなあと。
- ・ じっくりと聞きたい内容でした
- ・ 小児の口腔機能の診断と管理についての基本がわかりました。
- ・ 診療に来院される子供さんの口腔状態を良くみてみたいと思います。
- ・ お口ポカンがいろんなことに影響することを再確認することができました。
- ・ 口唇閉鎖不全についての診断基準や対応など、具体的でわかりやすかった。
- ・ 実際に患者さんに伝える具体例があったら聞けたら良かったと思いました。
- ・ 総合病院の口腔外科に勤めているため小児の患者はあまりいませんが、大変興味深い内容でした。発達時期の口腔内での診断は難しいと感じる部分が多そうですが、わかりやすく説明していただきありがとうございました。
- ・ 口腔機能発達不全に関する講義を受け、自身の経験とともに臨床に繋げていきたいと思っています。
- ・ 小児に限らずというところではありますが、口腔内から患者様・対象者様のほぼ生活全般に目を向けるということの重要性を改めて感じています。
- ・ 管理の継続、訓練は保護者の協力が必要と感じました。
- ・ 算定基準の難しい解釈をわかりやすく、指標のもとで説明していただきありがとうございました。参考文献など紹介がうれしかったです
- ・ 岩本先生の講義が受けられてよかったです。
- ・ 小児についてもっと勉強していきたいです。
- ・ 本日は貴重なご講演ありがとうございました。私も以前に矯正歯科にて小児へMFTの指導をしたことがあるのですが、評価が難しく感じていました。今回口唇閉鎖の診断方法や写真撮影など方法を知ることができ勉強になりました。

## 【今後、受講したい研修テーマ】 ※重複する内容は省略しています

- ・ エンドオブライフケアの講演
- ・ 歯科矯正の最新知識
- ・ 周術期の口腔ケア、周術期口腔機能管理
- ・ 歯科衛生士さんで講演等もされている方の話
- ・ 医療的ケア児への取り組みをされている歯科医院の話
- ・ 野原先生の講演（摂食嚥下）

- ・ 高齢者の口腔機能訓練（自身が実施できる簡単なメニュー）などの研修
- ・ 摂食嚥下に関するもの
- ・ 口腔機能訓練の実際について
- ・ MFT について、MFT での訓練の結果の症例
- ・ 口腔ケア（ベッド上の小児、胃瘻患者、口腔乾燥、痲疲などについて）